

数 学

数 学

分数形で解答が求められているときは、既約分数で答えよ。符号は分子につけ、分母につけてはならない。また、根号を含む形で解答する場合、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えよ。

第1問 次の問いに答えよ。

- (1) $(\sqrt{6} - 1)^2$ の整数部分を a 、小数部分を b とする。

このとき、 $a = \boxed{\text{ア}}$ であり

$$b^2 - 5ab = \boxed{\text{イウ}}$$

である。

- (2) あるクラスの生徒 20 人の英語のテストの得点を x 、国語のテストの得点を y として、変数 x, y について整理した結果、次の表を得た。

\bar{x}, \bar{y} は、それぞれ x, y の平均値である。

番号	x	y	$x - \bar{x}$	$(x - \bar{x})^2$	$y - \bar{y}$	$(y - \bar{y})^2$	$(x - \bar{x})(y - \bar{y})$
1	53	62	-5	25	-1	1	5
2	64	70	6	36	7	49	42
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
20	65	61	7	49	-2	4	-14
合計	A	1260	0	180	0	80	78

表の中の A の値は $\boxed{\text{エオカキ}}$ である。

また、 x と y の相関係数は $0.\boxed{\text{クケ}}$ である。

- (3) 赤玉 3 個と白玉 4 個が 1 つの袋の中に入っており、赤玉にはそれぞれに 1, 2, 3 の数が、白玉にはそれぞれに 1, 2, 3, 4 の数が書かれている。

この袋の中から玉を同時に 3 個取り出す。

赤玉も白玉も取り出される確率は $\frac{\boxed{\text{コ}}}{\boxed{\text{サ}}}$ である。

また、取り出した 3 個の玉に赤玉も白玉も含まれているとき、その中に 1 と書かれた

赤玉が含まれている条件付き確率は $\frac{\boxed{\text{シ}}}{\boxed{\text{スセ}}}$ である。

- (4) 放物線 $y = x^2$ を C とする。

$0 < t < 3$ とし、 C 上の x 座標が t である点における、この曲線の接線を l とする。

直線 l と x 軸との共有点の x 座標は $\frac{t}{\boxed{\text{ソ}}}$ と表される。

次に、 C と l および x 軸で囲まれた部分と、 C と l および直線 $x = 3$ で囲まれた部分の面積の和を S とすると

$$S = -\frac{1}{\boxed{\text{タ}}}t^3 + \boxed{\text{チ}}t^2 - \boxed{\text{ツ}}t + \boxed{\text{テ}}$$

である。

したがって、 $0 < t < 3$ の範囲における S の最小値は $\boxed{\text{ト}}$ である。

第2問

[1] 3桁の自然数 N において、百の位を a 、十の位を b 、一の位を c とする。

$$(1) N - (a + b + c) = \boxed{\text{ア}} (\boxed{\text{イウ}} a + b)$$

であるから、次のことが成り立つ。

N において、各位の数の和が $\boxed{*}$ の倍数であるとき、
 N は $\boxed{*}$ の倍数である。

$\boxed{*}$ に当てはまる1より大きい整数は、 $\boxed{\text{エ}}$ と $\boxed{\text{オ}}$ である。

ただし、 $\boxed{\text{エ}} < \boxed{\text{オ}}$ とする。

(2) $b = 4$ とする。

N が18の倍数であるとき、最小の N は $\boxed{\text{カキク}}$ であり、18の倍数であるような N は全部で $\boxed{\text{ケ}}$ 個ある。

[2] 方程式 $7x - 4y = 1$ のすべての整数解は、 k を整数として

$$x = \boxed{\text{コ}} k + \boxed{\text{サ}}, y = \boxed{\text{シ}} k + \boxed{\text{ス}}$$

と表される。

また、 $7x - 4y = 1$ を満たす自然数 x, y の組のうち、積 xy が9の倍数であるものを考える。このうち、 x が最小になるものは、

$$x = \boxed{\text{セソ}}, y = \boxed{\text{タチ}}$$

である。

第3問 x の整式 $f(x)$, $g(x)$ が次のように与えられている。

$$f(x) = 2x^3 - 8x^2 + 11x - 5$$

$$g(x) = x^2 - 2x + 5$$

(1) 方程式 $g(x) = 0$ の解は,

$$x = \boxed{\text{ア}} \pm \boxed{\text{イ}} i$$

である。ただし, i を虚数単位とする。

また, $f(x)$ を $g(x)$ で割ると

$$\text{商は } \boxed{\text{ウ}} x - \boxed{\text{エ}}, \text{ 余りは } \boxed{\text{オカ}} x + \boxed{\text{キク}}$$

であるから, $x = \boxed{\text{ア}} + \boxed{\text{イ}} i$ のときの $f(x)$ の値は $\boxed{\text{ケ}} - \boxed{\text{コサ}} i$ である。

(2) $f(\boxed{\text{シ}}) = 0$ であるから

$$f(x) = (x - \boxed{\text{シ}})(2x^2 - \boxed{\text{ス}} x + \boxed{\text{セ}})$$

と表すことができる。

ここで, 方程式 $f(x) = 0$ の $x = \boxed{\text{シ}}$ 以外の2つの解を α , β とすると, α , β は

$\boxed{\text{ソ}}$ である。

$\boxed{\text{ソ}}$ に当てはまるものを, 次の①~③の中から1つ選び, その番号を答えよ。

① 異なる2つの実数

② 異なる2つの虚数

③ 実数と虚数

さらに, α , β は

$$\alpha^2 = \boxed{\text{タ}} \alpha - \frac{\boxed{\text{チ}}}{\boxed{\text{ツ}}}, \beta^2 = \boxed{\text{タ}} \beta - \frac{\boxed{\text{チ}}}{\boxed{\text{ツ}}}$$

を満たし, $(\alpha^2 - \alpha + 1)(\beta^2 - \beta + 1) = \frac{\boxed{\text{テト}}}{\boxed{\text{ナ}}}$ である。

(数学の問題は終わり)